

宇治田原町は、京田辺市消防本部宇治田原分署があり京田辺市消防本部管轄の町です。

そこで、学校に京田辺市消防本部・消防署より「夏の火災防止運動」のチラシがとどきましたので、その内容をお知らせします。

## 夏の火災防止運動

期

間：令和4年8月1日から8月7日まで

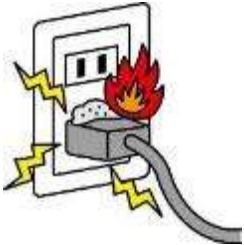
令和4年全国統一防火標語：「お出かけは マスク戸締まり 火の用心」

表題『電気火災から守るために』

### ①プラグが突然火をふくのをご存じですか？

おそろしい「トラッキング」！

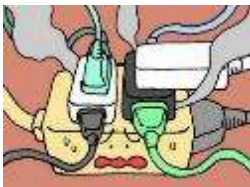
- ・長い間、差しっぱなし（特に、湿気の多い場所）のコンセントで特によく発生します。（冷蔵庫、洗濯機、エアコンなど）
- ・ときどきはプラグを抜いて、乾いた布でホコリを掃除してください。
- ・プラグの「刃」と「刃」の間のプラスチック部分が変色（黒・茶色）していたらすぐに交換が必要です。



トラッキング現象【フリーイラストより】

### ②タコ足をしていませんか？

- ・たくさんの電気器具を使うと、テーブルタップやコンセントのコードが発熱して火災に！
- ・テーブルタップなどの定格（ワット数）以上の器具は使わないでください。



タコ足【フリーイラストより】

### ③古いコードや素人配線も火災の原因

- ・古いコードはヒビ割れしてショートの原因になります。  
家具の下敷きになったり、踏んだりすると線が切れて発熱！  
電気コードも早めに交換をお願いします。

16:07

明日、7月21日（木）から30日（土）までの10日間、京都府では、以下の目的で「令和4年夏の交通事故防止府民運動」が展開されます。

#### 【運動スローガン】

「あがる手に 笑顔でゆずる 京の夏」

#### 【運動の重点】

◆子どもや高齢者を始めとする歩行者の安全確保

◆横断歩道における歩行者優先等安全運転意識の向上

◆自転車の交通ルールの遵守の徹底

ご家庭でも、今一度、交通ルールや交通事故防止を話題にしていただけると幸いです。

以下に、「令和4年夏の交通事故防止府民運動」のパンフレットを見ていただけるようにしましたので、ご活用ください。

下のURLをクリックしてください。

<https://www.pref.kyoto.jp/kotsuanzen/documents/2022natunofumin-chirashi.pdf>

17:15

2022/07/20

第1学期「終業式」から

  | by 宇治田原町立宇治田原小学校サイト管理者

本日、1年生の子どもたちにとっては入学式から69日間、2～6年生の子どもたちは始業式から70日間の第1学期が終了しました。

新型コロナウイルス感染防止対策や熱中症予防対策と危機意識を高く持ちながらの毎日でしたが、学校生活全般を振り返りますと、泊を伴う「修学旅行」や「林間学習」、「茶摘み」「春の校外学習」「水泳学習」などの行事を実施することができました。また、制限はさせていただきましたが、2度の授業参観と学校公開等を実施することもできるなど、コロナ禍から一步前進することができた第1学期となりました。

終業式の校長式辞では、前述の諸行事や日頃の学習、児童会活動等での子どもたちのがんばりをプレゼンテーションソフトを活用しながら振り返り、がんばった自分に「自信」を持ってほしいことを伝えました。



「修学旅行」の振り返り

「林間学習」の振り返り

3, 4年生「茶摘み」の振り返り



1～4年生「春の校外学習」の振り返り

「水泳学習」の振り返り

「朝のあいさつ」でのがんばり



登校時の「班長さんのがんばり」

各学年の「学習でのがんばり」

がんばった自分に「自信」を持とう！

そして、明日から始まる39日間の夏休みには、私の小学生時代の思い出の一つを紹介し、大人になって



も思い出することができる「夏休みならではの体験」してほしいことを伝えました。



「夏休みならではの体験」をしよう！

博士ちゃんのように  
何か一つのことを調べ・研究しよう！

一回り成長する夏休みに！

また、土曜日の夕方に放映されていますある番組で紹介された、お城博士ちゃん、世界遺産博士ちゃん、野菜博士ちゃんを紹介し、何か一つのこと「探究心」を働かせ熱中してほしいことも伝えました。

新型コロナウイルス感染症第7波により感染が急拡大するとともに、熱中症予防にも十分に気をつけなければならない夏休みになりますが、子どもたちがさまざまな体験や学習を通して、一回り成長してくれることを心より願っています。

最後になりましたが、本日、第1学期を無事に終わることができましたのも、保護者の皆様方の本校教育へのご理解とご協力、見守り安全パトロール隊の皆様や地域の皆様による子どもたちの安全な登下校へのご支援があつてのことと、心より深く感謝しております。

本当にありがとうございました。

明日から始まる夏休みが、子どもたちにとって安心・安全で充実したものとなりますよう何卒宜しく願いいたします。

16:21

2022/07/20

小学生下校時安全見守りの実  
施

 | by 宇治田原町立宇治田原小学校 サイト管  
理者

今日は、第1学期最後の子どもたちの下校に合わせて、綴喜防犯推進委員連絡協議会より8名の方が、また、宇治田原町教育委員会、宇治田原町役場より2名の方が和み棟前に来てくださり、子どもたちの下校の安全を見守っていただきました。



来てくださった皆さんと  
あいさつする子どもたち1

来てくださった皆さんと  
あいさつする子どもたち2

綴喜防犯推進委員協議会の皆様、宇治田原町教育委員会、宇治田原町役場の皆様には、大変暑い中、子どもたちのために下校時の見守りをしてくださり誠にありがとうございました。

心よりお礼申し上げます。

12:23

天候の関係で、延期していましたが第6学年の「着衣泳」の学習を、本日、第1、第2校時にかけて行うことができました。途中で、少しだけポツポツと小雨が降りましたが、影響なく学習することができました。

いつもどおりに、2mのソーシャルディスタンスをとって準備体操をした後、4人ずつシャワーを浴びて、水慣れをしました。



準備体操

シャワー浴びる6年生

水慣れの一つ、バタ足をする6年生

その後、「着衣泳」をする前に、新学習指導要領に明記された、安全確保のために行う「背浮き」を練習。ポイントは、アゴを上げ、お腹を突き出して身体を反らせること。子どもたちの様子を見ていましたが結構上手に「背浮き」をすることができていました。



「背浮き」をする6年生

「背浮き」の練習をした後は、いよいよ、体操服等を水着の上から着て「着衣泳」。ペットボトルやボードを持って、背浮き（ラッコ浮き）を練習した後、最後に、「背浮き」で1分間浮くことにチャレンジしました。



体操服等を着る6年生

着衣の状態での「背浮き」





ペットボトルを胸に抱きかかえた背浮き 1

ペットボトルを胸に抱きかかえた背浮き 2

明後日から、夏休みが始まります。海水浴や川辺での水遊び、魚釣りなどの活動をする子どもたちも多いと思いますが、水難事故が起こらないことを心より願っています。

16:22

2022/07/15

特製「抹茶」の配布と第6学年「お茶について知ろう」の学習

  | by 宇治田原町立宇治田原小学

校サイト管理者

この度、昨年度に引き続きJA京都やましろ宇治田原茶業部会様より、地元産茶葉100%の新碾茶(しんてんちゃ)でつくられた特製「抹茶」を全校児童に寄贈していただきました。

また、今回の特製「抹茶」の寄贈に係り、6年生の子どもたちが、第4校時に“お茶について知ろう”と題して、JA京都やましろ宇治田原茶業部会会長の 森田 木一 様から、以下のことについてお話を聞き「お茶」への理解を深めました。

- 1 碾茶(てんちゃ)について
- 2 永谷宗円さんの青製煎茶製法(おあせいせんちゃせいほう)の発明と普及について



永谷宗円さんの青製煎茶製法の発明と普及について説明を聞く6年生

- 3 お茶の成分(ポリアミン、テアニン、カテキン)について

- ◆ポリアミン: 抹茶や豆に多く含まれる老化防止成分。肌にも血管にも腸にも良い効果があると最近の研究でいられています。太陽の光を遮って育てた柔らかい新芽の中に多く含まれます。

- ◆テアニン: お茶だけに含まれるアミノ酸で、お茶の旨み、甘み成分です。また、リラックス効果があります。テアニンは、根ででき、茎を通して太陽の光を遮った新芽の中にたまります。

- ◆カテキン: お茶の渋み成分。身体の脂肪を減らしたり、お腹の調子を整えたり、食中毒やガン、生活習慣病の予防が期待されます。根で作られたテアニンが新芽にたまり、太陽の光が当たることでカテキン類に変化します。



茶の成分「テアニン」について  
説明して下さる森田 様

その後、抹茶の手軽な飲み方を紹介(実演)していただきくとともに、森田 木一 様から、特製「抹茶」の贈呈がありました。



抹茶の手軽な飲み方を実演される森田様1



抹茶の手軽な飲み方を実演される森田様2



特製「抹茶」の贈呈



6年代表児童によるお礼のことは

全校児童には、今日、寄贈していただいた特製「抹茶」を各家庭へ持ち帰ってもらいましたので、家族で味わい楽しんでいただけることと思います。

JA京都やましろ宇治田原茶業部会様には、大変貴重な特製「抹茶」の寄贈と「お茶」についてのお話、誠にありがとうございました。